

	前年度 当初予算額	歳出 予算額	歳入予算額				
			分担金・使用料	国県支出金	一般会計繰入金	地方債	その他
簡易水道特別会計	910,062	808,792	124,395	45,000	282,694	34,900	321,803

強靱・安全・持続可能な水道水を構築します

生活課 62-0522

水道管更新事業（田口地区） 150,000 千円（生活課）

[事業内容]

田口地区の水道管は、特定環境保全公共下水道事業の進捗に併せ、配水管の更新工事を実施し、水道水の安定供給の推進を図ります。水道管更新工事では、工事区間ごとに仮配管を設置し、下水道管布設と工程調整しながら、耐震性のある高密度ポリエチレン管へ更新する事業を展開します。

また、水源地域対策措置法の適用対象事業となっており、豊川水系豊川の設楽ダムに係る水源地域整備計画に位置づけられています

なお、設楽町簡易水道事業耐震化等整備計画では、令和7年度までに実施する老朽管の更新に際しては、耐震管を採用することで災害に強い水道施設の推進を図ることとしています。

関連計画：設楽町簡易水道事業耐震化等整備計画（R3～R7）：生活課

老朽化した水道管を更新するとともに耐震管を採用し、災害に強い給水施設の整備を進めるための計画

[成果目標]

田口地区の水道管更新事業について、耐震性のある管へ更新することで、管路の耐震化率の向上が図られ、強靱な水道水の構築を推進します。

導水管移設事業（田口地区） 275,000 千円（生活課）

[事業内容]

田口地区の水源である取水場や導水管がダム建設に伴い水没するため、新たにタコウズ川から取水し、浄水場まで導水する管路を構築します。昨年に引き続き、タコウズ川取水場から約3km区間の導水管移設工事を行います。

[成果目標]

現在の導水は、豊川水源から高低差が200mある浄水場までをポンプで汲み上げており、月に約100万の動力費を必要としていましたが、新たに構築する導水は、タコウズ川水源から自然流下で導く計画となっており、動力費を軽減することができます。

施設管理事業 202,951 千円（生活課）

[事業内容]

主に水道管の漏水修繕、移設、計装機器類の取替や殺菌のためにろ過した浄水に注入する次亜塩素酸ナトリウムの購入などを行います。

[成果目標]

安全で安定した水道水を提供できるように、突発的な水道事故を未然に防ぐ対策を図ります。



令和2年度完了
付替県道設楽根羽線2号橋に添架した導水管（水管橋）

導水管用

中部電力用